

合掌苑だより

かやの窓



児童養護施設 合掌苑 〒501-4101 岐阜県郡上市美並町上田 674

電話 0575-79-2914

FAX 0575-79-3584



「 新年、目指すところとは 」

合掌苑 苑長 成澤 武史



2023年・令和5年を迎えました。明けましておめでとうございます！

旧年中はいろいろとお世話になり、厚くお礼申し上げます。皆様のご多幸を心よりお祈り致します。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、現在も新型コロナウイルス感染症は猛威を振るっておりますが、コロナが始まって早3年、皆様は健康に生活出来ているでしょうか。旧年中は当苑でもゴールデンウィークに始まり夏休みなど、子どもの長期休みのタイミングで感染が見つかり広がりを見せました。生活の場の隔離をしたり、感染予防をさせたり、職員の勤務を回すことが大変な時期もありました。大人も子どもも「健康を守る」という当たり前にしてきたことが如何に大変かを思い知る年となったように思います。職員も定期的な検査をしたり、ワクチンやコロナ対応の薬の誕生など、徐々に対応出来る手立ては増えていますが、このような心配なく暮らせる日常を早く取り戻したいというのが、切なる想いです。

クリスマスイブの大雪

朝から皆でせっせと雪かき。
さっさと終われぬほどの大雪



以前より、国は児童養護施設だけでなく、社会的養育全体の構造改革に取り組んでいるとお伝えしてきました。当苑でもまずは「入所児童の家庭的養護・施設の小規模化」を目指して、国や岐阜県と相談をし、来年度、国庫補助金を利用した建設に着手する予定です。一昨年はコロナやウクライナ、資材の不足、物価高騰により一旦中断したのですが、いつまでも計画を先送りには出来ません。令和6年3月の完成を目指して、小規模でより家庭的な、子ども達の『家』を合掌苑として整備していきたいと考えています。

建物はお金があれば建つのですが、当苑は人が人を育てる場所。生活の仕方もそうそう簡単に変えられるものではありません。十数年前に比べれば職員数も増え、新たに小規模な暮らしを組み立てれば、多くの大人で子ども達をみていくことが出来るようになります。しかし、この郡上美並という場所で職員を確保していくことは容易でなく、社会全体が労働力を取り合っている時代背景もあり、苦心しているところでもあります。

児童虐待の相談・対応件数は年々増している中で、入所や一時保護も含め、ニーズに対応できるだけの人員と質を確保していくことが、今後の施設運営のカギとなっていきます。施設が受け入れの規模を小さくしなければいけない状態は、保護が必要な子、助けが必要な家庭に対応できなくなることに繋がります。今年の春には、国においても「こども家庭庁」が設立されると聞いています。子どもの権利を守るために様々なことが変化していくことと思いますが、子どもを育てることは未来を作ること、今後も子ども一人一人を大事に出来る合掌苑でありたいと思います。



行事紹介

令和4年度

4月～12月

with コロナという新しい生活様式の中ですが、
楽しみや学びの時間を作っています。

【FC 岐阜】

今年はたくさんのご招待を頂き、FC 岐阜のサッカー観戦へ行ってきました。久しぶりの外出と言う事もあり行き車からドキドキワクワク、楽しみでテンションも上がりっぱなしでした。当日は天気も良く、暑かったですが、会場の雰囲気に合わせて手拍子や拍手で応援もしながら試合を間近で見て、子どもたちは目を輝かせていました。ゴールが入った時には自分の事のように大喜びし、帰ってきてからも色々な職員にサッカーの話をしている姿が見られ、とても楽しい思い出になったと感じました。



【プロ野球観戦】

6/19にバンテリンドームナゴヤでの中日 vs 巨人戦を招待して頂きました。子ども達は、会場の熱気や雰囲気にも圧倒されつつもプロ野球選手の姿やホームランの瞬間を見られたことにとても喜んでいました。今年、地域にあるスポーツ少年団に加入した子どもは、野球に対してのモチベーションアップにもつながったようです。子どもたちと過ごす素敵な時間になりました。大垣共立銀行様、ご招待ありがとうございました。

【感謝の日】

今年の感謝の日は11月23日(水)でした。避難訓練と奉仕活動(地域清掃)の予定でしたが天候が悪い為、各棟の掃除をしました。避難訓練では例年通り郡上消防本部の方々に来ていただき、避難、消火器操作訓練、職員に対しての苑内消防設備の説明をしていただきました。避難訓練では本館炊事場からの出火を想定とした訓練を行いました。非常用ベルの音や職員の誘導にしたがって、素早く避難する事ができました。



【オレンジリボン】

11月6日(日)に第15回岐阜オレンジリボンたすきリレーが行われました。昨年はコロナ禍でたすきリレーを行う事ができませんでしたが、今年は久しぶりに行う事ができました。スタートは岐阜県庁で、第一区間から第七区間までの7つのコースをオレンジリボンの象徴のオレンジ色のたすきを繋げながら各中継地点で児童虐待防止の呼びかけを行いました。たすきに併せて子ども達の夢を描いた横断幕も一緒にゴールまで繋ぎました。

ゴール地点の長良川競技場では、FC 岐阜の試合のハーフタイム時にキャラバン隊として大きな横断幕を掲げながら観客の皆様にもオレンジリボンの活動を見ていただきました。当日は木村拓哉さんと伊藤英明さんが信長祭り出演され、そちらも盛り上がっていたようですが、それに負けないくらいの盛り上がりとなりました。



合掌苑 秋キャンプ・お祭り・大運動会

郡上八幡自然園様からご招待いただき、キャンプ施設を無償で利用させていただきました。泊りでの全体行事はなんと2年ぶり！子どもも大人もこの日を待ちわびていました。コロナウイルスの影響を受けながらも、感染対策を考え、怪我や事故もなく、秋キャンプを無事に開催できたことに感謝しています。

【魚掴み・調理体験】

班ごとに分かれての焼きそば作り。火おこしからのスタートで大変でしたが、その分味は格別に美味しかったです。自分たちで捕まえた魚を調理し、命の大切さ、感謝の心を学びました。



【秋祭り】

悪天候の中ではありますが、児童全員が甚平、浴衣を着てのお祭りは、子ども達も大変喜んでいました。かき氷にフルーツ、おもちゃすくいにピカピカスティックと大盛り上がりでした。



【運動会】

今年の運動会は、しっぽ取りにドッジボール、障害物競走など、幼児から大人まで楽しめる内容になっていました。負けず嫌いの子どもたちの精一杯取り組む姿に、涙あり感動ありの運動会でした。



施設を無償で利用させていただきました、自然園様。キャンプ用品、子ども全員分の浴衣などをプレゼントしていただきました方々、本当にありがとうございました。

子どもの頑張り

明日葉

中高生はみんな運動部に所属しており、平日も土日も部活動に一生懸命取り組んでいます。特に、中学のバレー部は日々の練習の成果を出すことができ、先日美濃地区の大会で優勝することができました。土日も練習で頑張っていたので、応援する職員も一緒に喜びました。

これからも子どもたちが元気に健康で過ごしていけるよう、サポートしていきたいと思います。



福祉館

福祉館の子ども達は、学校や部活でも目標を定めてそれぞれが頑張っています。初めてやるスポーツに飛び込んだ高校生。毎日電車で部活に頑張っている。最後の大会に向けて猛練習した中三の男の子。次は受験に向けて勉強中です。その背中を見て大会入賞するまでに成長した中二の男の子。道具を大事にしながらかんがって練習しています。小学生も負けじと、新しい単元に悪戦苦闘しながらも、毎日忘れずに宿題をやっています。



報恩寮が新しくなりました！

報恩寮のリフォームが終わり、とってもきれいに生まれ変わりました！
報恩寮は、家族との面会などの家庭支援に使われています。家族で快適で楽しい時間を過ごしてもらえるように活用していく予定です。

・居間



おもちゃやテレビなどがあり、くつろげる空間です

・キッチン



きれいなキッチンでごはん作りもできます！

・トイレ



・お風呂



「ご飯」事情の 現在と今後

小規模棟を増やす！



- 各棟で食事が作られる
 - 調理場を子どもが見ること
 - 調理への参加
- が可能に！

これらは大きな環境の変化になるため準備も必要です。担当職員の確保、調理員の勤務体制や内容の変化等、課題は山積みですが、子どもにより良い「食」を提供していきます。



本館の調理場
本館のご飯が作られている場所です。

本館の食堂

約20人の子ども達と大人が
一緒にご飯を食べています
いつもにぎやかです



小規模棟の台所
ここでは生活担当の職員が
調理をしています

食事の内容についても、季節のものを入れたり、誕生日には特別メニューにしてみたりと工夫をしています。写真は一例です。

大釜で作られる様子は
ワクワクします！



合
掌
苑
の
台
所

栄養士さんの

食にまつわるエピソード

誕生日にはその子の好きな献立にします。リクエストを聞きに行くと、思ってもみなかったメニューが出てきて「その料理好きだったの？」という驚きがあったり、TVやネットで見た流行の料理を「食べてみたいけどできる？」と聞いてくると、食への興味を持ってくれていると分かり、とても嬉しくなります。

調理員のやりがい

- 料理がうまくできた時、味付けが決まった時は嬉しい
 - 子どもが作り方を教えてと欲しいと言い、一緒に料理をしたこと
 - 大鍋一杯に作った料理が空っぽになった時、おいしかったんだなーと、とても嬉しい
- などなど、たくさんあります！

食材の寄付って どうなるの？

• どんなものが届く？

→米、野菜、果物などの寄付をいただくことが多いです。中には、季節の食材を定期的の下さったり、地域の鮎釣り同好会の方々から鮎を振る舞っていただけることもありました。こうしたご寄付のおかげもあり、季節の食べ物や地元の名産などへの興味関心に繋がっています。

• どうやって使われる？

→日々の食事のメニューに組み込まれます。

• 今まで子どもが喜んだ、驚いたもの

→季節の果物はとても喜びます。スイカ、イチゴなどは特に喜んで食べます。また、子ども達は白米が大好きなので、年中お米を喜んで沢山食べます。

例で挙げさせていただいたものは一部ですが、どのような寄付の食材もありがたく美味しく頂いています。いつも本当にありがとうございます！

「温かい心」 (令和4年4月～令和4年11月)

合掌苑の苑児たちに沢山の方々から、温かいご支援を賜りました。略儀ながら紙面にお名前を掲載して御礼の言葉にかえさせていただきます。ありがとうございました。

JAめぐみの	one coin trade	安食由李子	一柳芳之	一般社団法人 親切会 中部支部	
一般社団法人キッズベース	渡邊けん	梅田洋子	延寿寺	大垣共立銀行	大島哲夫
大坪慎太郎	岡崎設備工業	かつ弥	加藤良治	兼松利明	蒲得雄
マルコ株式会社	山田かよ	株式会社壺番屋	株式会社チュチュアンナ1%クラブ		(株)フレーベル館
釜ヶ滝 滝茶屋	河合孝行	河合知義	河合のぶこ	河村一成	河村桂子
頑固屋	岐阜県児童福祉協議会		工藤葉子	小酒井重則	小酒井保
小島達夫	小鷹啓徳	後藤敏信	小林孝彦	小巻和義	近藤貴子
酒井道雄・崇観	桜井食品(株)	佐藤あつ子	全国シャンメリー協同組合		
第一生命株式会社	岐阜支社 八幡営業オフィス		大同メタル岐阜工場		高橋安広
滝茶屋	田口登	田代美子	田中修治	谷口純一	土屋早織
恒吉真子	内藤彰信	長岡文男	長尾花子	長屋朝巳・良子	西村敏行
西脇一平	西脇建設	日建ヘルスメディカル		羽生紀恵	林敏之
林佳子	日置茂伸	フードバンク愛知	福岡真弓	福手淳子	藤川泰広
藤代繁男	古田勝弘	古田浩信	古田道子	古田義治	北師会
北辰寺	前田富子	松田幸子	溝川玲奈	美野島詔一	宮嶋文字
宗本汐理	柳田デン	山田さとし	渡辺幸司	渡辺剛	渡辺若菜
(株)Daska & Desiree	(株)アイ・エイチ・アイ	(株)あまの創健	(株)一松	(株)岐阜フットボールクラブ	
(株)たかお晃市事務所	(株)高垣組	(株)のだみつ花店	(株)プラトン	(株)わさび屋	(有)郡上八幡自然園

★勝手ながら敬称を省略させていただきました。万一誤表記、掲載漏れがございましたら、なにとぞご容赦願います。

＜後援会「友の会」について

・親と一緒に暮らせない子どもであるからこそ、豊かな生活・豊かな環境が保障されなければなりません。この為にも合掌苑では後援会組織「友の会」を結成しております。

・会費 3,000 円、皆様のお力添えをお願い致します。

☆ 友の会としてご入金いただいたお金は、合掌苑 施設会計に寄付金として計上し、子ども達の生活に役立たせていただきます。今後とも皆様には引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、お願い申し上げます。皆様のご健康とご発展をお祈り申し上げます。詳細については「友の会」事務局、合掌苑までご連絡下さい。

編集後記

新年おめでとうございます。よき新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

まだまだ「コロナウイルス」に油断ができない状況が続いていますが、去年はコロナに負けない、不安との付き合い方を日々考えながら、子ども達と過ごしてきました。また「インフルエンザ」が流行する時期となり、子ども達、職員、ほぼ全員が涙をこらえながら予防接種を終えました。何歳になっても注射は嫌なものです。風邪にも寒さにも負けず、今年1年も精一杯努めていきたいと思えます。

また、先日卒苑生が大学卒業を機に挨拶に来てくれました。様々な経験を話して聞かせてくれました。とても嬉しくなる報告でした。これからの身体の無事と活躍を祈ります。